

# 図書だより



令和5年度 9月号  
播磨南高校図書室

2学期が始まりました！

まだまだ暑い日が続きますが、2学期も元気に頑張りましょう！

今月号に、国語科 谷本先生 と 地歴公民科 中谷先生からのおすすめ本を載せました。

お世話になっている先生からの紹介文を、ぜひ、読んでください。

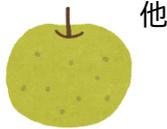
## 新着図書の紹介

入口入って正面に新着図書コーナーがあります。

- ・科学用語図鑑
- ・イタリアの美しい村を歩く
- ・いちばん大切な食べもののお話
- ・日本の絶景366日
- ・鳥の秘密事典
- ・身のまわりのあんなことこんなことを地質学的に考えてみた
- ・中高生のための文章読本
- ・日本を味わう366日の旬のもの図鑑
- ・ロバストシューティング
- ・エゴン・シーレ



- ・みるみるわかる西洋絵画の見方
- ・世界を変えた建築構造の物語
- ・野球のトレーニング理論と実践
- ・ポリ袋でかんたん！天然酵母パン
- ・最新ネットのキーワード図鑑
- ・どうすれば争いを止められるか
- ・認知症介護の話をしよう
- ・読めば道は開ける365日 一日一言
- ・一冊でつかむ心理学
- ・歴史を読み解く城歩き
- ・紅茶の楽しみ方



他

## 先生からのおすすめ本の紹介

### 国語科 谷本先生

書名 西の魔女が死んだ 著者名 梨木 香歩

中学に進学してまもなく、学校に行けなくなった少女まいは、大好きなおばあちゃん(西の魔女)のもとで過ごすことになった。

野イチゴの群生、胸を満たす新緑の匂い、古い切り株、野鳥のさえずり…豊かな自然に囲まれて、まいはおばあちゃんから魔女修行の手ほどきを受ける。

私がこの作品を初めて読んだのは、まいと同じ中学生の時。ファンタジーが大好きな私は、「魔女」という言葉に惹かれ思わず手に取ったのですが、この作品に登場する「魔女」は想像していたものとは違っていました。それでも、まいの成長、おばあちゃんの愛、そしてなにより、私をこの作品の虜にし、今に至るまで何度も読み返しています。

みなさんも、まいと一緒におばあちゃんの深い愛情に包まれながら魔女修行をはじめてみませんか？

### 地歴公民科 中谷先生

書名 奇跡のバックホーム 著者名 横田 慎太郎

この本の著者、横田慎太郎は阪神タイガースに所属した元プロ野球選手です。ドラフト2位でプロ入りを果たし、2016年には20歳の若さで開幕スタメンに名を連ねました。大きな体でありながら、グラウンドを駆け回る姿に、私を含めた多くのタイガースファンが歓喜したのをあの日のように覚えています。しかし、翌2017年春、病魔が彼を襲います。診断は「脳腫瘍」。野球ができないどころではない大病でしたが、持ち前の根気強さで復帰に向けて取り組んだ日々が本書には克明に描かれています。そこから2年、体調面でもほぼ回復した彼に、戻らなかったものがただ1つ。それは「視力」でした。これは野球選手にとっては致命的なものであり、結局2019年をもって現役引退を余儀なくされたのでした。

本書のタイトル「奇跡のバックホーム」は、引退試合での横田選手のラストプレー。途中からセンターの守備についた横田選手。2アウトランナー2塁で、打球は横田選手の前へ。しかし、彼は打球が見えていません。現地で観戦していたご両親を含めた多くの人がハッとしたその瞬間…

#### 〈読書体験談〉

タイガースファンである私はもちろん横田選手の病気のことも、この本のことも、そして奇跡のバックホームのことも知っていました。しかし、改めて本書を読んでみると、彼が本当に野球が好きで、だからこそそれを奪われた悔しさが伝わってきました。「好きなことが、当たり前、いつでもできる」というのはとても幸せなことなんだと痛感しました。そして、最後のプレー。目が見えていなくても、体がとっさに反応する。それまでやってきたことは嘘をつかないんだと、ありきたりの表現かもしれないけど、神様は見てるんだと。

この本が教えてくれること。それは「当たり前の素晴らしさ」と「いざというときに、それまでやってきたことができる」ということです。今ある当たり前に感謝しながら、そして今この瞬間の積み重ねが大事な時につながるということを教えてくれています。文庫本にもなっていますので、ぜひ一度読んでみてください。

7月号「おすすめ本紹介コーナー」の塩濱先生の紹介文の最後に、

「さあ、本校の図書室にあるか予想してごらん！」とありましたが、  
「文章予測」を見つけることはできましたか？

★文庫本コーナー(817)に置いてあります！ぜひ、手に取ってみてくださいね。

